

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（中低濃度タンク（G4 北エリア、G5 エリア）の設置）に係る面談
2. 日時：令和3年8月4日（水）16時30分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
澁谷企画調査官、大辻室長補佐、知見主任安全審査官、久川係員、塩唐松係員
高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室6名（テレビ会議システムによる出席）
福島第一原子力発電所7名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨
 - 東京電力ホールディングス株式会社から、令和3年8月2日付けで受理した実施計画の変更認可申請（中低濃度タンク（G4 北エリア、G5 エリア）の設置）について、当該申請の目的・概要について説明があった。
 - これに対し、原子力規制庁から、本申請については公開の審査会合で審査を行うことを伝えるとともに、ALPS 処理水放出のために転用するタンクの代替として追加する新設タンクの必要性について、汚染水発生量及び全タンク容量との関係を含めて説明することや、本タンクに貯留する ALPS 処理水等の放射能濃度を明らかにした上で、機能喪失時における公衆への放射線影響評価等を踏まえて本設備の耐震クラス分類を説明すること等を求めた。
6. その他
資料：
 - G4 北, G5 エリアタンク新設に関する補足説明資料